

令和2年度 第1回碧南市民病院運営審議会 議事録

1 日時

令和2年7月13日（月）午後1時30分から午後2時30分まで

2 場所

市民病院2階 多目的研修室

3 出席者（委員）16名（順不同）

生田讓委員（会長）、長田和久委員、茂木仁志委員、水野博史委員（副会長）、奥村晋平委員、鈴木並生委員、三島孝二委員、古久根勇次委員、山中寛紀委員、小城康裕委員、杉浦邦俊委員、禰宜田知司委員、神谷葉子委員、南美紀委員、神谷悟志委員、森田英治委員

4 欠席者（委員）2名

鈴木玲子委員、對馬幸司委員

5 出席者（病院側）8名（事務局担当含まず）

禰宜田市長、亀岡病院長、遠山経営管理部長、伊藤医事経営課長、山田管理課長、山端訪問看護ステーション看護師長、野村医事経営課企画推進係長、鈴木医事経営課医事係長

6 傍聴者

1名

7 内容

(1) 冒頭

遠山経営管理部長から碧南市民病院運営審議会を開催する前の冒頭として、亀岡病院長より、当院での新型コロナウイルス感染症の経過報告と病院経営状況について報告をする旨の報告があった。

(2) 新型コロナウイルス感染症の経過報告及び病院経営状況の報告

病院長から新型コロナウイルス感染症の経過報告及び病院経営状況の報告について説明があった。当院での新型コロナウイルス感染症の経過及び今年度4月5月の経営状況について少しお話いたします。当院で4月4日受診した患者さんのご家族に新型コロナウイルス感染症に感染しているという情報がありました。当院OB職員からのプライベートな情報でありましたが、確かな情報らしいということで、検査したとこ

ろ、4月5日に陽性と判明されました。ついては、これまでに接触した職員、同室にいる患者、同じ病棟の患者及び職員に対して検査を実施した。最初に考えたのは、マスコミでも報道されていた、東京にある永寿総合病院で院内感染が発生して200名以上の接触が発生し、慶応大学の関連病院であるため、慶応大学医学部総合病院にも感染が広がっている情報がありましたので、同じような状態となる可能性があるという覚悟をもちました。覚悟をもったうえで、しっかりと調べて決意をしました。職員には、正確な知識をもって医療のプロとして防護策をしていれば大丈夫と教えました。院内感染が広がる可能性を常にもって安心せずに感染対策をしていくことを説きました。また、一部の部署だけの問題ではなく、病院全体の問題であるという認識をもたせました。この感染をこれ以上拡げない。それから、院内の感染を外に持ち出さない。院内に新たな感染を持ち込まない。という3つの方針を取って、このことをしっかり守るためには診療制限をするしかないと決め、強い診療制限を実施しました。経過をみていたが、5月5日まで、最後の感染者の確認から2週間経過して、新しい感染者は確認されていないことから、感染は収束したと考えて連休明けから、外来及び救急外来の再開、新たな入院患者の受入れも開始しました。再開に際し、患者の病院入口を1ヵ所に制限し、検温と手指消毒の徹底をしました。大部屋を個室化して経過観察後で大部屋に入院していただくなどの対策をとりました。病院がこのような状況であることから、近隣の企業や個人の方々より衛生消耗品などの寄附をいただき、市役所からも職員の応援人員の派遣をいただき助けをいただきました。また、市役所で使用している携帯電話などの貸与、防災用のレインコートの提供、保育園職員による自作の防護服の提供などと数多くのご協力をいただきました。また、多くの応援メッセージカードをいただいたり、幼稚園や保育園の皆さんから可愛い手形の応援メッセージをいただいたり、ロータリークラブから大型検温器、JAあいちからもカーネーションをいただきました。今後で遠隔医療の実現のためにIT機器などが必要となるため、寄附金やクラウドファンディングを採用して努力している。診療再開してから、新型コロナウイルス感染症に関するアンケートを職員にとりました。職員が非常に自粛しているような結果となり、職員に大変つらい思いをさせていただきました。病院全体で物事に取り組むことができたというポジティブな面もありますが、情報伝達がうまくいっていないなどのご意見もいただきました。病院内の意思統一や情報伝達が非常に重要であり、できていないことがわかりました。病院経営では、入院収益の4月

5月合計で3億2千万円の減少、外来収益で1億3千万の減少、入院外来合計で4億5千万の減少、対前年度比較で44%の減少でありました。全国平均が約2割の収益減少と言われるなかで、当院はかなり大きな減収となっております。救急車の受け入れは、4月は診療制限しているため、41件とほとんど来ておりません。今年度の診療報酬の改定のなかで、救急車の受け入れ台数が2,000台以上であることが、急性期病院として認められる基準ができました。救急車の全面受入再開に向けて努力しております。本日はご審議お願いいたします。

遠山経営管理部長から補足説明。お配りしましたチラシが、クラウドファンディングの資料となります。ふるさと納税のインターネットサイトで現在、150名の方から、780万円ほどの寄附をいただいておりますが、先週に市長の方に高浜市の方から500万円の寄附がありましたので、目標金額は達成しております。しかし、期間が9月6日まででありますので、このまま続けて寄附をお願いしていきたいと思っております。同時に愛知県中央信用組合からのクラウドファンディングですが、目標金額が50万円であり、現在は39万円の寄附が集まっている状況でございます。また、それとは別で、碧南市民病院に直接寄附をお持ちになる方もございまして、4月から始めて、約500万円の寄附をいただいております。私の方から報告させていただきます。

(3) 会議の成立について

遠山経営管理部長から本日の出席者は16名で、委員の過半数を超えたため、本日の会議は成立した旨の宣言があった。

(4) 傍聴者について

会議の公開に伴う傍聴者について、遠山経営管理部長から、本日1名の傍聴者がみえる旨報告があった。

(5) 瀬戸市長あいさつ

皆さんこんにちは、本日は足元の悪いなかをお越しいただきましてありがとうございます。病院長から説明がありましたとおり、約3カ月前に院内感染が発生しているわけですが、その後、概ね1カ月ほど対応して、その後は発生していない状態です。5月から段階的に稼働しており、徐々に病床利用率なども回復してきているが、全国的にも当院も平均的に患者数は減少傾向です。経営的にも大変厳しい状況であります。本日の議題は令和元年度の決算でありますので、新型コロナウイルス感染症の

影響がない内容であります。4月から新型コロナウイルス感染症が発生しておりますので、来年度（令和2年度）の決算が大変心配ではありますが、本日は令和元年度の決算について、ご意見をいただき、他の議題である中期経営計画アクションプランなどの議題もこのような状況でありますので、しっかり検証しながら、今後どうするのかも含めて議論の程お願いいたします。病棟の改修も今後しっかり検証ということになっていくかと思っております。今しばらくお時間をいただければと思っております。いずれにしましても、皆様からのご意見をいただきながら、病院が今後も存続できるように、地域医療も担えるようにしていきたいと思っておりますので、よろしくようお願い申し上げます。ありがとうございます。

(6) 会長の指名

遠山経営管理部長から碧南市病院事業の設置等に関する条例第5条の規定に基づき、過日、生田譲委員が、市長から任命された旨報告された。

(7) 会長あいさつ

みなさんこんにちは。お昼のお忙しいなか、足元の悪いなか、令和2年度第1回の碧南市民病院運営審議会にご出席いただきましてありがとうございます。私は前任の加藤先生から今年の6月に交代した医師会長の生田譲と申します。本日の議事進行役を務めさせていただきます。先程に病院長から報告がありました、新型コロナウイルス感染症による大変な状況になっておりますが、逆境やピンチの時ほど、思い切って計画できると私は思っておりますので、チャンスに変えて頑張りたいと思っております。ここで個人的な話をさせていただきますが、私の父親が94歳で、5月16日の土曜日の午後9時に呼吸困難を起こして、碧南市民病院に救急搬送されました。16日であったため、ありがたいことに救急搬送を受け入れていただき、検査など色々と調べていただいた結果、大動脈狭窄症による心不全で胸水がたまって呼吸困難になったということで、このようなときにやはり安心でき、ありがたいことに近くにきちんと受け入れてくれる病院があるということは本当にありがたく、私自身も痛感しました。市民の皆さんも絶対にそう思っておられると思いますから、近くで安心できる医療を提供できるように、今後も是非とも頑張りたいと思っております。挨拶は以上です。ありがとうございます。

(8) 副会長の指名

碧南市病院事業の設置等に関する条例第5条第2項の規定に基づき、会長から碧南

歯科医師会会長の水野博史委員が任命された。

(9) 亀岡病院長あいさつ

みなさん、こんにちは。令和元年度の決算状況、ご審議ですが、昨年度より若干の回復とはいえ、非常に経営状況が悪い状況であります。いろいろと考えてはいますが、医師不足が減収の1つの要因であります。研修医が令和元年度は2名、令和2年度には3名入っております。若い研修医の採用で病院が全体的に活性化してきております。病院の質の向上、しいては、収益の回復を期待しています。

(10) 新任委員の紹介

遠山経営管理部長から「碧南市民病院運営審議会名簿」に基づき3名の新任委員を紹介（碧南市医師会副会長 茂木仁志委員、碧南市連絡委員幹事会代表 古久根勇次委員、碧南市保育所父母の会連絡協議会会長 南美紀委員）新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、副院長などの出席を控えさせていただいておりますのでご了承願います。

(11) 議題

ア 令和元年度碧南市病院事業について

伊藤医事経営課長から「令和元年度碧南市病院事業報告書」（参考資料1）、「令和元年度患者状況総括表」（参考資料2）、「令和元年度病院事業決算対比」（参考資料3）、「中期経営計画の数値目標の達成率」（参考資料4）に基づき説明を行った。

(生田議会議長)

説明が終わりました。ご質問がございましたらお願いします。

(委員①)

2つ意見がございまして、1つは実施計画の事業報告書の1ページ、下から3行目の医業費用の医師インセンティブ手当による給与の増加ということであるが、これは表示しなければならないのか。手当を払うことを反対しているわけではないが、経営が赤字と言われるなかで手当をさらに支払うことを表すのは、大変真面目にやりすぎではないのか。もう1つは、さきほどに経営管理部長が説明した新型コロナウイルス感染症に関する寄附を病棟改修計画に充当してよいのか。マスクなどの消耗備品に充当するべきではないのか。病棟改修の費用については市の援助を求めてもよいのではないのか。個人的な意見ですので、間違っていたら訂正していただきたいと思います。

(遠山経営管理部長)

クラウドファンディングの関係ですが、実は昨年度に予算のなかで3,600万円ほどかけて病棟改修計画を作成しております。その改修計画に基づいて事業を進める予定でありましたが、今回の新型コロナウイルス感染症の院内感染で、その改修計画を見直す必要がでてきた。新たに費用が必要ということで、今回のクラウドファンディングでお願いしたものであります。お話にありました消耗備品につきましても、このクラウドファンディングで職員が心配しなくてもよいように充足していきます。

(委員②)

収益が改善されたということは、皆さんの努力の結果もあると思います。それほど大きく改善されたわけではありませんが、毎年赤字が増えていたのが、今年度は改善されたことは意味が大きく、今後を期待いたします。病棟の改修の件であります。医師や看護師の働く環境を快適に保つことが1つの目的と思いますが、病院を続けていくのであるなら、病棟改修が遅れると他の色々なことが遅れていきますので、新型コロナウイルス感染症とは別で考えていかないといけないと思います。病棟改修については最優先課題ではないかと思えます。これは早急に進めていただきたい。病棟改修の話がでましたので、一言発言させていただきました。

(遠山経営管理部長)

病棟改修はもちろん進めていきます。新型コロナウイルス感染症で見直す必要がある感染対策、職員の働く環境整備も含めて、病棟改修計画を進めていきますので、よろしく願いいたします。

(生田譲会長)

他にご質問やご意見のある委員の方はおられますか。それでは、次の議題にうつります。

イ 令和元年度碧南市民病院中期経営計画アクションプランの実施状況について

伊藤医事経営課長から「令和元年度アクションプランの実績報告」(参考資料4)に基づき説明を行った。

(生田譲会長)

説明が終わりました。ご質問がございましたらお願いします。

(委員③)

私は、この会議の参加が初めてで、DPCということがわからなかったので教えて

下さい。

(亀岡病院長)

保険制度のなかで、医療行為に対して診療報酬がふられており、通常の医療費の計算では、行った医療行為にふられた診療報酬を積み上げて、医療費を計算している。それとは異なり、DPCとは、包括診療報酬であり、疾患ごとに1日あたりの診療報酬が決められています。そのため、同じような病態であっても、診断する病名を積極的に選択することや医薬品なども一番適正な使用量にすることなどの診療の内容を精査しながら、かつ、診療があっているかを確認しながら、経営的にも適正なDPCに適用する病名を選んでいくことなどをしています。

(生田譲会長)

その他にご質問やご意見のある委員の方はおられますか。それでは、次の議題にうつります。

ウ 令和元年度訪問看護ステーション及び居宅介護支援事業所事業について

伊藤医事経営課長から「令和元年度訪問看護ステーション事業実績」及び「令和元年度碧南市居宅介護支援事業所事業実績」（別紙資料）に基づき説明を行った。

(生田譲会長)

説明が終わりました。ご質問がございましたらお願いします。では、ご質問もないようですので、次にその他事項に移ります。その他の事項で何かございましたら説明をお願いします。

(遠山経営管理部長)

特にございません。

(生田譲会長)

その他の事項も無いようですので、以上で本日の議題は終了いたします。進行を事務局にお返しします。

(遠山経営管理部長)

会長ありがとうございました。次回の運営審議会の開催は、令和3年2月1日、月曜日の午後1時30分からの開催を予定しておりますので、よろしくお願い致します。なお、市民病院のあり方に関する協議等についてですが、別に会議を開催させていただくかもしれませんが、その際はご案内させていただきますのでよろしくお願い致します。本日は長時間にわたりまして、ご協議いただきましてありがとうございます。

した。これもちまして、令和2年度第1回碧南市民病院運営審議会を終了させていただきます。ありがとうございました。

(全ての予定を終了)